

◆ トピックス ◆

★FC 東京

11月19日 J1昇格決定

11月20日 J2優勝決定

勝点:77 23勝8引分6敗

(11/27現在) (2・4面参照)

★調布市第3中学校 銅賞

11月20日、第24回全日本マ
ーチングコンテストで調布第3
中学校が銅賞を受賞

★調布在住の秋元妙美さん

ボッチャ競技で2012年ロンドンパ
ラリンピック出場予定!! (12月30
日ランキングで決まります) ガン
バレ!!

調布初! 電線地中化工事はじまる!

調布市内で、電線の地中化が始まるそうです。まずは、多摩川沿いの染地3丁目(今年度中には、完成予定)。今回は、道路築造工事に伴い一緒に電線を地中に埋める工事をしています。電線と電柱がなくなると景観はどう変わるのでしょうか?楽しみです。

近頃は、あちこちで景観が変わってしまい、以前の風景が思い出せないこともしばしばあります。京王線の線路も、もうすぐ地下にもぐり、だんだん昔の風景がなくなってゆきます。そんな中で、変化と言っても、好ましい変化になるのでしょうか。電柱の乱立はなんとかならないかなあと思うことも度々ありました。それだけでなく狭い日本の道路事情、歩道にある電柱の邪魔なこと。車いすも通れない、ベビーカーも通れないなんていうこともあります。ゆったりと桜を楽しめる道になることを期待します。

(まちこ)



写真:多摩川沿い染地3丁目

(2011年11月撮影)

ガンバレ皇風関!!

調布で初の関取が誕生して、二場所目。今まで漫然と見ていた大相撲中継も緊張する。十一月場所(九州場所)の初日に、右足首を捻挫したため、止む無く二日間の休場を強いられた。スポーツには怪我が付き物と思いつつも一回の怪我で選手生命を絶たれることもある。心配である。……

千秋楽は、旭日松に引き落として勝ったが、最終結果は六勝七敗二休。残念ながら今場所は怪我のため、勝ち越すことができなかった。『皇風関を囲む会』がある。怪我にも負けず頑張っている皇風関をみんなで応援しよう!

日時:十二月十八日(日)十九時三〇分
場所:調布市グリーンホール 小ホール
会費:二千元
定員:二百五十名
(まりっぺ)



冬薔薇の咲くはなは心く
暖きにけり

日野草城

FC 東京応援記：おめでとう!! 1年でJ1復帰決定

11月19日は、鳥取戦だった。それほど御馴染みではないかも知れないが、『ゲゲゲ・ダービー』と呼ばれる。境港の有る鳥取県と、FC東京の地元、調布との鬼太郎がらみの呼称だ。この日は、風雨強くスリッピーなピッチで、ミスパスも多く、困難な闘いになった。この重苦しい雰囲気を一気に吹き飛ばしたのが、今まで、見たことも無い、見事な森重選手のFKだった。前半はこのまま1-0。後半は、派手な打ち上げ花火のように、4点追加、結果、5-1でJ1復帰決定。2000人以上、とも言われた東京サポーターが、まるでホームのような雰囲気を醸し出し、選手と一体になって喜びを一杯に表現した。大熊監督の胴上げはいまいちかっこよくなかったが、今野選手の“嬉しいよりもホットしている”、というコメントに、不覚にいささか、もらい泣きしてしまった。残り2試合に全力を挙げてJ2優勝を果たし、天皇杯も勝ち進んで、2012年元旦の国立競技場を青赤で埋めたいものだ。応援も、最後の追い込みだ!!

(11/20 調布のヨーコ)

「隠居のついで」

過日、調布市民の文化の殿堂、たづくりでの出来事。隠居が三分ほど待って(節電の影響か、この頃、待ち時間が長くなった印象あり)、昇りエレベーターに乗り込んだ。中には、四、五人が乗っていた。ドアが一度、閉まりかけて、また、開いた。ふたりの中年のおばさん、失礼!、ご婦人が絵画教室なのか、カンバスと思われる大きな荷物を持って乗ってきた。多分お急ぎなのだろう。あせて、何回か、『閉』ボタンを押している。そして、やっと閉まりかけたドアがまたまた開いた。外から「△」ボタンを押したのだろう。今度は小学生と思いき男の子が乗ってきて、『開』ボタンを押したまま外を見ながら、「早く、早く」と叫んでいる。少し間を置いて、車椅子のお年寄りが、介護者に付き添われて乗ってきた。ここまで、しばらく時間が有り、後から来た、対面のエレベーターが無人で先が上がっていった。動き出したエレベーターに偶然乗り合わせた人々の間に重い沈黙の時間が流れた。ただ、これだけのことだが、閉ましかけたドアを、外から開けるのはやめませんか? その程度の余裕をもちましよう。

(調布のご隠居)

耳寄いな話

歌と朗読の会

『たった一つの命』

～総合学習・家庭教育セミナー～

日時:12月15日(木)14:30～

場所:調布市立調布中学校 体育館

主催:調布中学校・PTA

連絡先:042-482-0275

(担当:副校長)

16歳で亡くなった西尾誉佳さんの残した言葉から始まった活動、そして友情出演するゴスペルシンガーTAEKOさん 皆さん“命の重さ”と一緒に感じましょう!

山梨フォーラムに参加して

この記事を読んでいる方で、10月29日山梨県立大学で行われた「山梨フォーラム2011」に関心がある方は何人いるだろう。

今回のテーマは「デジタルアーカイブによる資料防災・記録防災のススメ」、災害によって失われてしまう記録をICT(情報通信技術)やデジタル技術をもって災害から防ぐ事は出来ないかの実例を紹介し、今後私たちがなすべきことを考える事であった。残念な事に参加者が少なかった。なぜこんなに面白いフォーラムに参加者が少ないのか・・・調布市民放送局も地域コミュニティーを活性化し地域貢献をする為には、多くの市民の方に興味を持ってかつ視聴してもらうことが必要であり常に努力が必要と感じている中で、今回の事も私にとって大きな関心事である。(ももんが)

調布市民放送局ニュースが手に入ります(順不同)

- ◆図書館(本館、分館)◆たづくり◆公民館◆調布市総合福祉センター◆深大寺◆教育会館◆調布FM◆ジェイコムショップ
- ◆調布市商工会館◆地域福祉センター◆市民活動支援センター◆調布市郷土博物館◆INNO◆エリゾー◆山口酒店
- ◆中村歯科◆東日本電気電話保守センター◆電気通信大学◆ぬくもりステーション◆多摩信用金庫調布北口支店
- ◆みんなの広場◆調布エフエム



年越し蕎麦

大晦日には、昔から日本伝統の食文化の一つである年越し蕎麦を食べる習慣があります。年越し蕎麦を食べる習いは江戸時代に定着した風習のようです。蕎麦は細く長くつくる事から「健康長寿」「家運長命」の縁起にかけて、食する習慣が今日まで、めんめんと続いてきました。

「わくわくステーション」今年最後の放送は、旧甲州街道にあるトヨタレンタリースの角を曲がった隣のビルの一階にあります、出雲そば「やくも」の店長羽富恵介さんです。羽富さんは、出雲蕎麦の特長や拘りの食べ方などお話しして下さいます。

皆さんは、今年の年越し蕎麦を何処で食べますか。市内のお蕎麦屋さんで食べるもよし、初詣の深大寺で食べるもよし、はたまた、お父さんの手打ち蕎麦に舌鼓など。31日には、未曾有の自然災害に震撼した今年の厄を落とす為にも、年越し蕎麦を食べて、日本中の「長命」を託しましょう。(romi)

黒部エリさんの 情報を伝える極意

12月6日(火)のわくステのゲストは、日本の名だたる女性ファッション誌にNY情報を書いているらっしゃる黒部エリさんです。

全身から「伝えたい！」と、発信している黒部さんの「情報を伝える極意」とは？

黒部さん：「わかりやすく、情報を詰め込みすぎないこと。取説って、一読ではわからないでしょ？どこからどうみても間違いがないように書いているから。人間の頭で処理できる情報量には限りがありますから、伝えたいエッセンスだけを紙面に載せるように心がけています。」

筆者：「なるほど！取扱説明書がわからないのは、私のせいじゃないのね？(ガッテン、ガッテン!!)」

安心するより、「CATCHニュース」を書く時に気をつけなくては。黒部さん、ありがとう！(chun)



白瀬さんに聞く

おしゃべりの人もそうでない人も、言葉の豊富な人も少ない人も、話すことをもっている人は話に熱があります。

人が話すというのは正直なことだなあとと思います。今回のゲストの白瀬さんは、どちらかというとなかなかの方だと思うのですが、子どもの様子のことになると声に力が増すというか、とても生き生き話をされていました。

35年間特別支援学校の先生をされ、今は泰山木という手作りお弁当屋さんを、学校卒業生や不登校の子の社会へのステップとして始められたそうです。障害をもった人が社会に出てどう生きていくのかは、私自身がどう自立して生きていくかと、何も変わらない悩みや面白さをもっていると、話を伺っていて感じました。

白瀬さんの人生の熱を、ひととき感じられた気がしました。(のん)

調布ベリーズ



秋晴れに恵まれた10月の土曜日、関東村にあるグラウンドで調布の野球好きな女子が練習に励んでいた。彼女達は少年野球チームにも所属しながらこの女子チーム『ベリーズ』でも練習を重ねている。少年野球チームでは男子がいるので声出しも恥ずかしいが『ベリーズ』では思いっきり声が出せると語るのはキャプテンの海野さち子さん(小学校6年生)。

この夏は都大会ベスト4まで残る好成績。11月に入ってから府中大会、三多摩大会、シスタージャビットと大忙しだ。中でもシスタージャビットは稲城にあるジャイアンツ球場で試合が出来るのだからきっと彼女達の良い経験となり思い出となる事だろう。

シスタージャビットも終わると6年生6人は卒団する。新たな選手を発掘すべく部員を募集中だとか。興味のある小学生女子は関東村にGO！(ヒラメ)

～こんなご協力をいただいています～

機材等：(株)アークシステム アツデン(株) (株)StudioDU サーバー：電気通信大学 (敬称略)
その他多くの方にご協力を頂いています。ありがとうございます！

2011年12月 番組表

< 調布市民放送局の番組を見ることができます >



- ◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」
- ◆ 調布市観光案内所『ぬくもりステーション』(一部番組のみ)

調布 CATCH J:COM111chにて1日2回放送 (放送日時の変更有り)

月	火	水	木	金	土	日
8:55 11:05	8:55 11:05	8:55 11:05	8:55 11:05	8:55 11:05	8:55 11:15	8:55 11:15

テレビ番組

1日	① ちょうふ散歩～喫茶山の下～ 前回に引き続き上ノ原界隈を散歩しました。 そして素敵な発見が……。	
15日	② 商店会スクラッチカード 今年の商工会のイベントは 絆・ぬくもり・がんばろう 調布セールです。 ③ 調布の女子野球チーム～調布ベリーズ～ 調布で唯一、女の子の野球チーム『ベリーズ』 男子顔負けのプレーをお楽しみに！	
16日	① 京王線「FC 東京号」 10月16日(日)京王線の特別列車「FC東京号」が 新宿～飛田給直通で走りました。 その甲斐あって「FC東京」は来期、「J1」で戦います。	
31日	② 日活芸術学院による商店会CMコンテスト 今年も日活芸術学院の学生さんによる商店会CM コンテストが行われました。 市長賞の「調布中央商店会」と商店会長賞の 「調布銀座商栄会協同組合」の作品をご紹介します。	

調布わくわくステーション(略称 わくステ)

調布FMにて放送 < 83.8MHz > 毎週火曜日 21:30～21:45

ラジオ番組

6日	黒部 エリ さん (NY在住のライター)	仙川出身のライター、NY から書くことで色々なことを発信しています。“青山えりか”というペンネームをご存じの方も多いのでは？魅力的なエリさんのお話しをお楽しみに！(参照:3面こぼれ話)
13日	白瀬 良子 さん (たまり場で支援)	10年ほど前から、特別支援学校卒業生向けのたまり場という居場所をつくり、社会に出てちょっと疲れた子どもたちの力を回復させる、そんな大切な支援をなさっています。(参照:3面こぼれ話)
20日	七尾 千代子 さん (国領児童館子育てひろば相談員)	子供大好きな七尾さんに、保育士時代の思い出と児童館の持つ役割、また地域とのふれあいのあり方などお聞きします。さらに、番組内で楽しいハプニングがあります。ご期待ください。
27日	羽富 恵介 さん (出雲そば やくも 店長)	皆さんは年越しそばを食べますか？わくステ恒例の年末のおそば屋さん特集、今年“やくも”の店長さんに、出雲そばの特徴やこだわりなどをお伺いします。(参照:3面こぼれ話)

HP

インターネットで、いつでもすべての番組を見ることができ、聴くことができます。

<http://chofu-catch.sakura.ne.jp>

調布市民放送局

検索

【編集後記】今年も早、師走の調布市民放送局ニュースとなりました。今年も未曾有の災害に見舞われまだまだその傷跡が生々しく残っています。その中で“絆・ぬくもり 頑張ろう！”というフレーズが全国的に広まりました。調布市民放送局も地域メディアとして頑張ります。みなさま、今年も多大なご支援ありがとうございました。来年もより一層地域の皆さまのお役に立ちますように頑張ります。(代表 沖田博則)

★ご意見・ご感想をお待ちしています → catch@chofu-catch.sakura.ne.jp [編集・発行]NPO 法人調布市民放送局